

特殊詐欺にお気を付けてください



昨今、特殊詐欺の被害が増加しています。下記のような手口にご注意ください。

◎還付金詐欺

- ①役所職員を名のる者から電話があり「医療費の還付金がある。手続きについて後で銀行から連絡がある」等と言われる。
- ②その後銀行員を名のる者から電話があり「還付金の支払いはA T Mでできる。携帯電話とキャッシュカードを持って近くのA T Mに行くように」と言われる。
- ③A T Mに行き携帯電話で指示通りに画面を操作すると相手の口座にお金を振り込んでしまう。

○防犯のポイント

- 犯人は無人A T Mに誘導しようとしています。
- 役所や社会保険事務所等がA T Mの操作をお願いすることはありません。
- A T Mを操作してお金が返ってくることは絶対にありません。

◎暗証番号を教えて詐欺

- ①金融機関職員を名のる者から電話があり「キャッシュカードの更新時期がきている。古いカードを交換する」等と言われる。
- ②その後金融機関職員を名のる者の訪問があり「キャッシュカードを預かる。暗証番号を教えて」と言われる。
- ③騙し取られたキャッシュカードですぐにA T Mから現金を引き出される。

○防犯のポイント

- 「暗証番号を教えて」は100%詐欺です。
- 絶対にキャッシュカードを他人に渡してはいけません。
- 必ず誰かに相談してください。

お困りの際は一人で悩まず家族、または下鴨警察署（☎075-703-0110）や高齢サポート・高野（☎075-724-0397）にご相談ください。

高野圏域認知症ネット

高野圏域認知症ネットは『認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできるまちづくり』をテーマに高野圏域の福祉・介護・医療専門職でネットワークを構築し、地域に向けた活動に取り組んでいます。令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響で地域に向けたアプローチはおろか認知症ネットの活動

自体も難しい状況となっていました。オンラインでの会議を開催して参加事業所間の情報共有を図ったりコロナ禍でもできることを模索してきました。引き続き先行きは不透明ですが、支援者一体となって情勢に応じた適切な取り組みを企画、実施していきたいと思っております。



オンラインでの会議の様子

コロナ禍での取り組み内容

- ◎新型コロナウイルス感染症に関する事例検討
- ◎参加事業所でのオンライン機能体験会
- ◎オンラインでの認知症家族の方の講演会
- ◎オンラインでの企業を対象にした認知症に関する勉強会
- ◎感染対策を徹底しての認知症サポーター養成講座
- ◎高野圏域内の認知症に関する資源の強化



認知症サポーター養成講座の様子

公園体操開催中！

東開児童公園 火曜日 9:30～
飛鳥井公園 水曜日 8:40～
玉岡児童公園 木曜日 9:30～
申込み不要の自由参加です！

雨が降っていないければ、毎週開催しています。
(年末年始、祝日休)
体力づくりや声を掛け合う貴重な時間になります。
是非ご参加ください！



玉岡児童公園

京都市地域介護予防推進センター

京都市が市内12か所で委託運営している機関で、高齢者の方が介護を受けず元気で暮らせるよう、地域における介護予防の拠点です。
専門のスタッフが健康教室を担当し、地域の活動支援にも取り組んでいます。

野外教室(申込み不要)のご紹介

知恩寺(百万遍交差点東) 境内にて
2022年1月5日(水)～3月31日(木)
平日(月～金 祝日休) 9:15～9:45

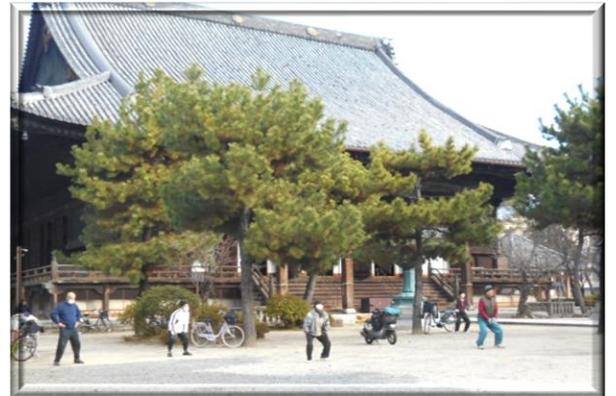
※雨天時(少雨でも)中止

※毎月15日(手作り市)及び

お寺の行事のある日は休止

(詳細は下記推進センターにお問い合わせください。)

マスク着用・検温・手指消毒・お名前の確認にご協力ください。



お近くの介護予防教室(要申込み) ※申込み多数の時は、抽選になります。

転倒予防・ストレッチ・筋トレ・スローエアロビック・脳トレ等

☆左京合同福祉センター

☆あすかいホッとスペース(あすかい診療所1階)

☆イズミヤ高野店3階



お問い合わせ・お申込み先

左京区地域介護予防推進センター ☎075-762-5529

『地域ケア会議』って何？ 私たちに何か関係あるの？
あなたの周りに何か課題を抱えておられそうな高齢者はいらっしゃいませんか？

高齢者が自立した生活をするうえで、様々な課題があっても、支援が困難な場合があります。そんな時は、介護や医療の専門職だけでなく、地域の方（ご近所さん、老人福祉員さん、民生委員さんなど）も一緒に、その方のことを理解し、どのようにすれば、課題が解決するかを話し合い、共有する場が『地域ケア会議』です。そして、その方の課題だけでなく、同じような課題を抱えている方がおられる場合には、それが“地域課題”となります。これを地域で解決するため、みんなで地域のネットワークの輪を広げていきましょう。



高野圏域の民生委員さんや老人福祉員さんと連携しています！

民生委員さんや老人福祉員さん（以下、民生老福さん）と定期的、また必要に応じて情報交換や勉強会などを開催し、地域の高齢者のみなさまが安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいます。

勉強会では様々な制度を学んで、必要な支援へ“つなぐ”ことを心掛けています。そして、日々、地域での見守り活動をされている中、民生老福さんから、「〇〇町の〇〇さんを訪問したら、これまでと様子が変わっていて〜〜〜」とご相談いただき、一緒に訪問させていただいたり、包括から「〇〇町の〇〇さんのことを心配していますが、ご存じですか」とご様子を教えていただいたり、情報を共有して、連携して見守り活動や支援を行っています。もちろん、これにたずさわる者には守秘義務がありますので、知り得た情報を他に漏らすことはありません。

コロナ禍では、民生老福さんも、自宅訪問できない時期があったり、外出控えて、外でお見掛けする機会も減り、見守り活動にとっても苦勞されています。そんな中でも、高野圏域で、ゆるい見守りの輪が拡がり、日頃の“つながり”をゆるーくでも続けておくことで、必要な時に必要な手が届く地域になれば安心ですね。

